

第50回 作文コンクール

北海道中学校長会会長賞

イランカラプテ 別保中学校3年 森田菜央

「カッコいい」

先日、新聞で全国中学校剣道大会の優勝校に木彫の盾がおくられるという記事があった。写真を見た瞬間、「カッコいい」「私もほしい」と思った。左右対称の文様が深く彫られており、力強さを感じた。読むと、これはアイヌ文様だとわかった。

アイヌといえば、ラグビーワールドカップの試合を観に行った時、オープニングセレモニーでアイヌ古式舞踊が披露されていたことを思い出した。私は今までアイヌ舞踊を観たことがなかったので、とても新鮮でカッコいいと思った。

アイヌ古式舞踊は、アイヌの人々によって伝承されている歌と踊りであり、アイヌの祭りや行事で踊られているものだ。また、日本の重要無形民俗文化財であり、ユネスコの無形文化遺産にも登録されている。私は北海道に住んで授業でも学んできたが、身近に感じるものが少なく、実は何も知らないのではないかと思った。

アイヌの歴史は深い。長い歴史の中でアイヌの人々の意志とは反して、アイヌ語や伝統的な風習が奪われてきた。そして、アイヌ文化を守る法律の制定後も、根強い差別があると知った。

現在はどうか。アイヌ民族を描いた漫画が注目されたり、祭りや料理を体験できる企画があったりと、今ではアイヌの人々の暮らしや文化にふれることが増えてきている。しかし、それでもなお、アイヌの人々は差別されていると感じている人が多いそうだ。

アイヌの言葉「イランカラプテ」は「あなたの心に触れさせてください」という意味だと知った。そして、もともとアイヌには「天から役目なしに降ろされたものはひとつもない」つまり「この世の中に意味のない存在はひとつもない」という考えが根付いているそうだ。アイヌの人々は、共に尊重し合うことを大切にしているのだと思う。

私が「カッコいい」と思った「盾」も「古式舞踊」もアイヌの文化を「知ってもらう」だけでなく、アイヌの人々は「相手を大事に敬う」気持ちでしてくれてくれたのではないかと。

アイヌの人々が暮らしやすい社会にするために、私たちも同じ気持ちで接することが大切だと思う。私も、アイヌの人々に限らず、どんな人にも敬う気持ちを持ちたい。

生活リズムチェックの結果から

《生活リズムについて》

大部分の生徒は、一定のリズムで生活している。睡眠時間も7～8時間と、しっかりとれている生徒が多い結果でした。また、極端な生活リズム(朝方に就寝、極端に睡眠時間が多い、少ない)の生徒も夏の調査に比べると減少しています。

《家庭学習について》

家庭学習の時間は全校平均で約1時間20分でした。学年が進むにつれ多くなっています。家庭学習の提出率は、チャレンジノートとして、委員会活動での点検項目としているため、高い水準を維持しています。

《メディアの時間(テレビ、ゲーム、スマホ等について)》

メディアの時間については、1・2年生で約2時間、3年生は3時間超と多くなる傾向です。しかし、前回の調査から全体では若干減少しています。学年が上がるにつれて学習時間が増えていますが、メディアの使用時間も増加しています。このため、読書や運動、睡眠時間への影響が心配されます。

《朝食について》

朝食については、85%の生徒がほぼ毎日摂っていました。

【これからに向けて】

よりよい生活習慣を確立するために関係する委員会活動、生徒会の取り組み、保護者の皆様への協力・依頼を今後も継続していきます。ご家庭でのご協力の程、よろしくお願いします。

令和4年度卒業式について

令和5年3月15日(水)、令和4年度第76回卒業証書授与式を挙げるにあたり、昨年度に引き続き、規模を縮小した内容で実施することとなります。したがって、卒業生と保護者のみの卒業式になりますので、ご理解ください。1、2年生については登校はせず、出席停止となります。

3学年の保護者の方におかれましては、1/30に配布致しましたご案内文書をご参照いただきますようお願いいたします。

やまのべ発表会のお知らせ

延期しておりましたやまのべ発表会を2月16日(木)に実施します。1年生の高校調べ発表を13:20～15:10(5・6時間目 体育館)、2年生の職業体験発表を10:40～12:30(3・4時間目 体育館)で実施いたします。各ご家庭1名の参観となりますが、お子さんの1年間の学校生活の中での成長の様子を是非ご参観ください。

◆◆ 部活動大会結果 ◆◆

【女子バレーボール部】

〈釧路地区中学校バレーボール

新人リーグ戦3次リーグ)

～11月27日 別保中学校体育館～

- ・リーグA 優勝(2勝1分)
遠矢・春採・別保 2-0 鳥取
遠矢・春採・別保 1-1 景雲
遠矢・春採・別保 2-0 鳥取西